

東京湾海況情報 R07-6

東京湾水質調査結果（令和7年9月）

（令和7年9月12日発行）

資料 水質調査 9/1 ふさみ丸（内房海域）、9/3 ふさなみ（内湾）、関東・東海海況速報

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保3091

TEL 0439-65-3071

千葉県農林水産技術会議

9月1日、3日にふさみ丸、ふさなみで行った東京湾水質調査結果をお知らせします。

【水温・塩分】

表層水温は内湾で27～30℃、内房海域で26～28℃と、内湾は最近10年間の平均値より1～3℃高く、内房海域は平均値並～2℃高い状況でした。表層塩分は内湾で22～33、内房海域で31～34と、内湾は最近10年間の平均値並～4℃高く、内房海域は平均値並でした（図1～3、表1）。8月と同様に、神奈川県側の水深25m以深には、低温・高塩分の湾口水が進入していました。

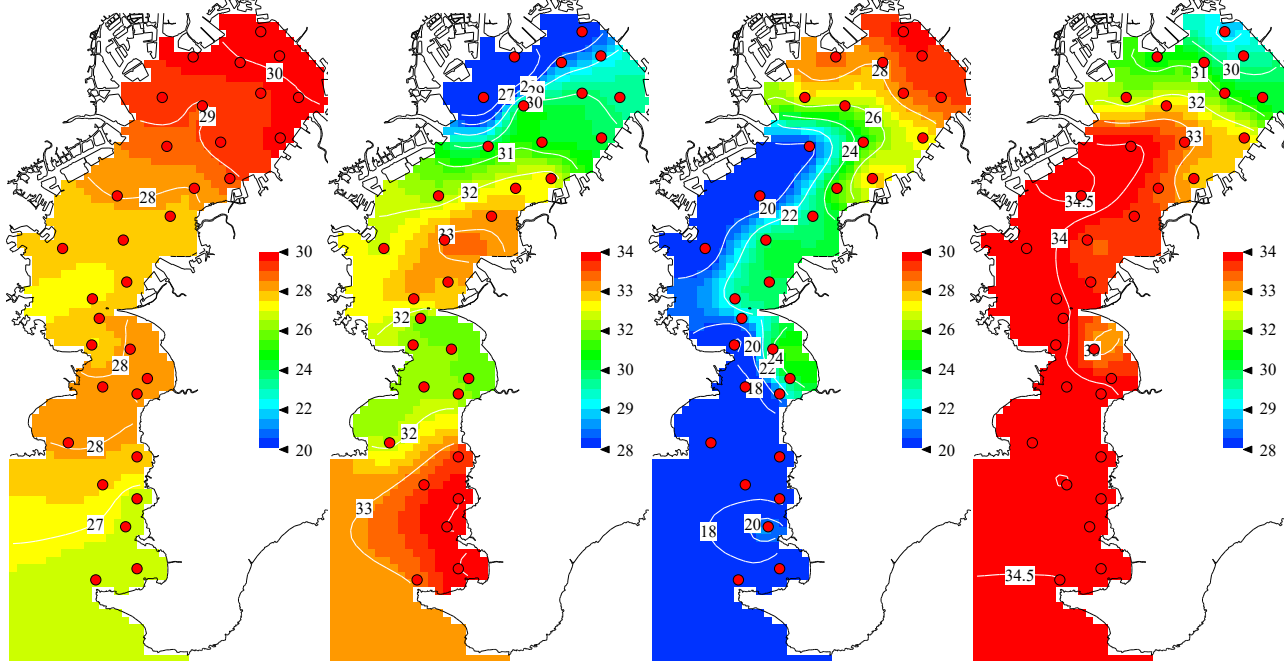
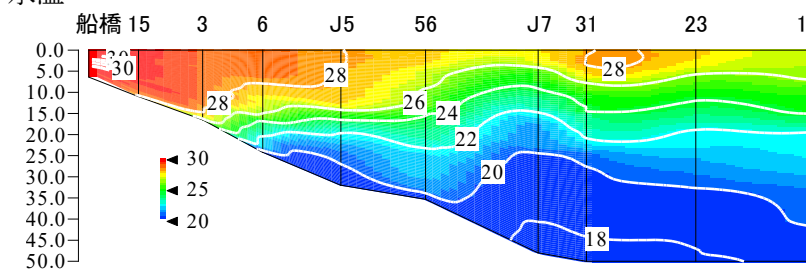


図1 表層の水温・塩分

図2 底層の水温・塩分

水温



塩分

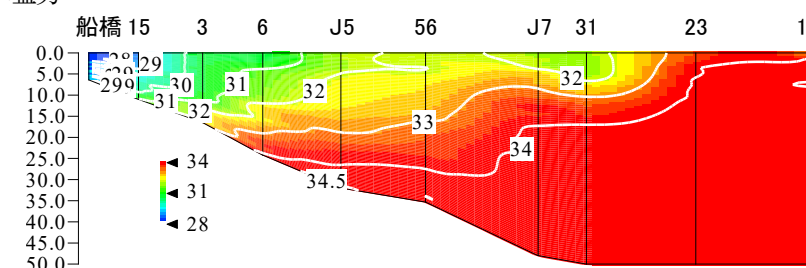


図3 縦断面の水温・塩分

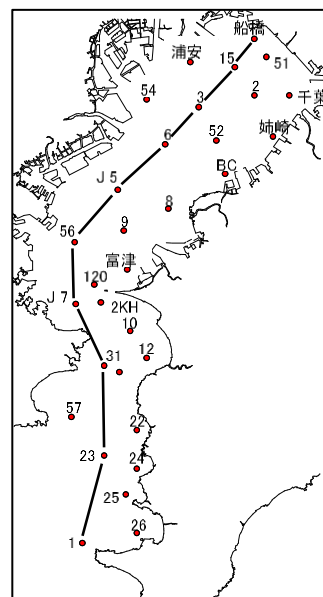


図4 水質調査点
（実線は調査ライン）

【赤潮】

透明度は内湾で 1.3～3.7 m, 内房海域で 3.0～17.0m でした (図 5)。植物プランクトンの指標となるクロロフィル a 濃度は, 内湾で 7～77 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～7 $\mu\text{g/L}$ でした (図 6)。赤潮が浦安で確認され, プランクトンの優占種は珪藻シュドニッチア属, タラシオネマ属などでした。

千葉県の赤潮の目安

色	オリーブ～褐色
酸素飽和度	150 % 以上
透明度	1.5 m 以下
pH	8.5 以上
クロロフィル a	50 $\mu\text{g/L}$ 以上

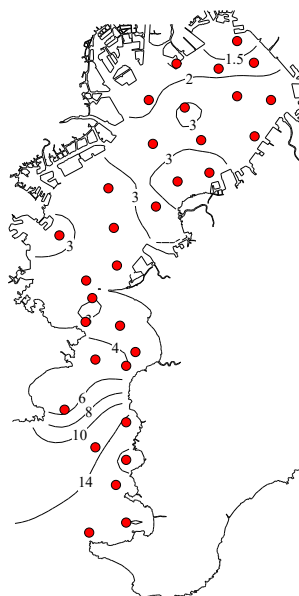


図 5 透明度

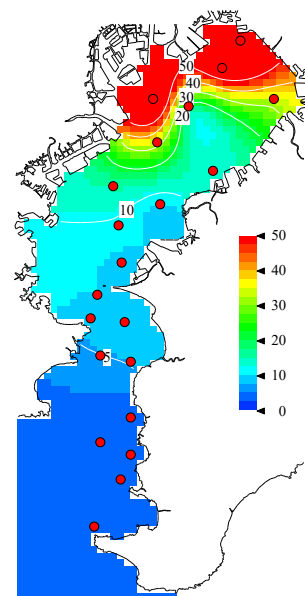


図 6 クロロフィル a 濃度

【貧酸素水塊】

貧酸素水塊は内湾西岸の水深 15～30 m に分布していました (図 7, 8)。

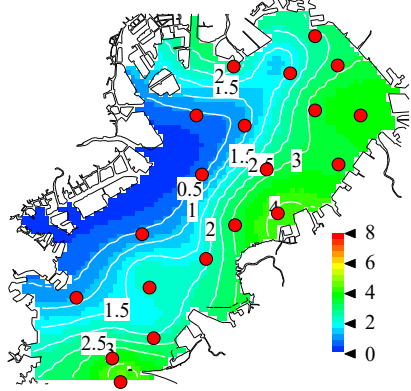


図 7 内湾底層の溶存酸素量 (ml/L)

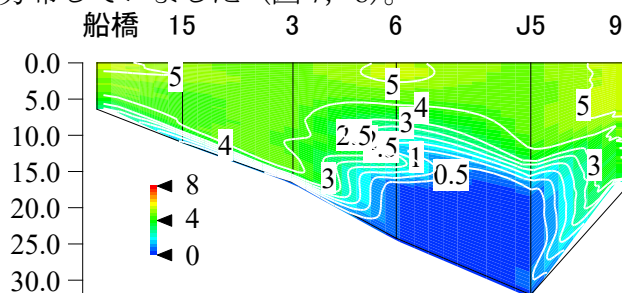


図 8 内湾縦断面の溶存酸素量 (ml/L)

貧酸素水の基準

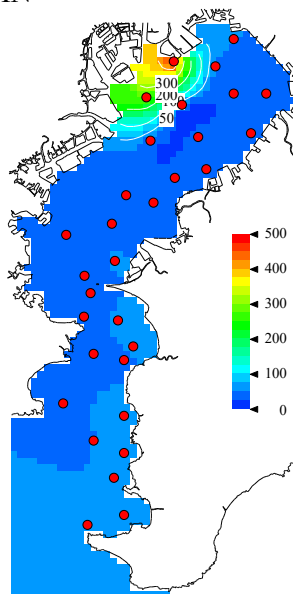
溶存酸素量	2.5 ml/L 以下
酸素飽和度	50 % 以下

【栄養塩】

表層の窒素 (DIN) は内湾で 50 $\mu\text{g/L}$ 以下～493 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 50 $\mu\text{g/L}$ 以下でした。表層のリン (DIP) は内湾で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～38 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～6 $\mu\text{g/L}$ でした (図 9)。

南寄りの風が続き湧昇が起きにくかったことや, 8 月の降水量が少なかったことから, 内湾の窒素, リンは最近 10 年間の平均値と比べて極めて少ない状況でした (表 1)。

DIN



DIP

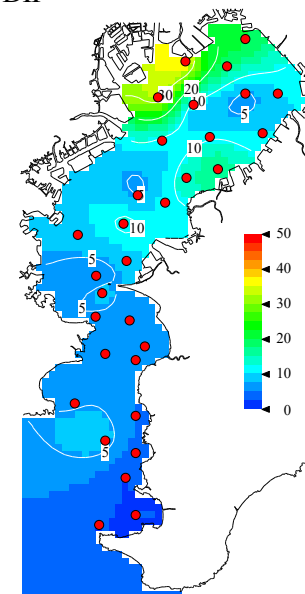


図 9 表層の栄養塩濃度 ($\mu\text{g/L}$)

【黒潮】

黒潮はD型流路でした。黒潮は房総半島の沖を北へ流れており、東京湾口の水温は27℃台でした（図10）。

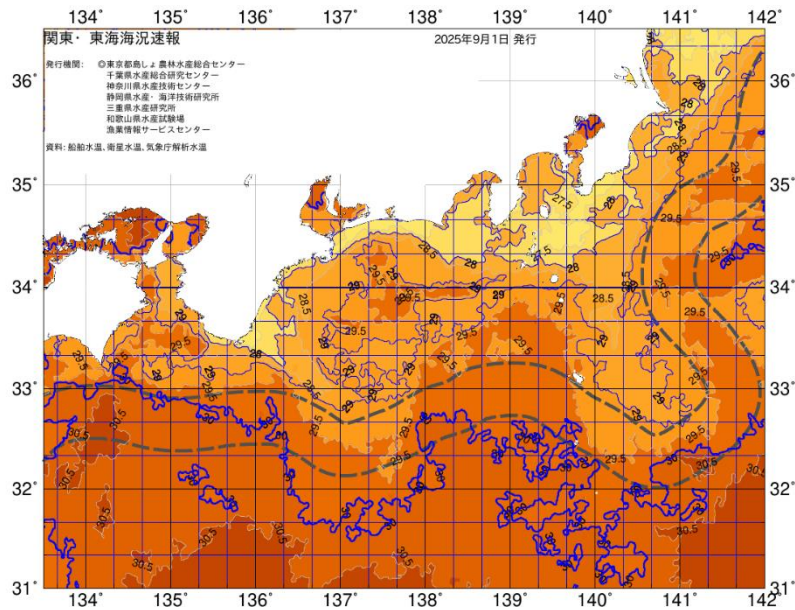


図10 黒潮の動き（令和7年9月1日）

表1 主な調査点の水質調査結果(表層, 溶存酸素量のみ底層)
():最近10年間の平均値(2015～2024年)

調査点		水温 (℃)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存 酸素量 (ml/L)	アンモニア態 窒素 (μg/L)	溶存無機態 窒素 (μg/L)	リン酸態 リン (μg/L)	クロロ フィルa (μg/L)
内 湾	船 橋	30.3 (26.6)	27.2 (27.4)	1.3 (2.2)	8.7 (8.4)	2.5 (2.0)	24.7 (171.1)	30.2 (293.4)	19.3 (44.3)	77.1
	st.15	29.9 (26.7)	28.3 (26.6)	1.7 (2.4)	8.7 (8.5)	1.1 (1.0)	23.6 (36.7)	28.3 (162.5)	16.8 (22.4)	60.0
	st.3	28.9 (26.1)	30.4 (26.8)	3.2 (2.7)	8.5 (8.5)	0.6 (1.0)	9.2 (37.8)	13.0 (215.7)	8.6 (21.7)	17.0
	st.6	28.7 (25.9)	30.4 (26.2)	2.5 (2.6)	8.5 (8.4)	0.0 (1.3)	9.7 (71.3)	13.7 (392.8)	8.8 (27.0)	31.3
	st.9	27.5 (26.2)	33.1 (28.7)	3.3 (2.6)	8.4 (8.5)	1.9 (2.8)	8.2 (17.5)	13.5 (113.7)	10.7 (21.5)	9.6
	st.BC (盤洲Cブイ)	28.9 (26.4)	32.2 (28.5)	3.5 (2.9)	8.4 (8.4)	3.8 (2.4)	11.2 (31.5)	16.9 (114.3)	15.6 (26.6)	12.0
	st.8 (盤洲A南)	27.9 (25.7)	32.8 (29.7)	2.8 (2.8)	8.4 (8.3)	1.5 (2.0)	7.1 (27.7)	11.5 (131.8)	8.8 (27.7)	7.8
	富 津	27.5 (25.4)	32.7 (30.0)	3.5 (4.1)	8.3 (8.2)	1.6 (3.1)	21.0 (44.5)	29.7 (153.5)	6.2 (16.5)	7.4
内 房 海 域	st.2KH (第2海ほ下)	28.0 (25.7)	31.3 (30.2)	3.0 (3.6)		4.3 (4.0)	15.3 (26.2)	21.1 (102.7)	5.8 (20.8)	7.8
	st.31	28.1 (25.7)	31.7 (30.6)	5.0 (5.5)		3.5 (4.0)	19.5 (16.6)	24.3 (67.3)	4.2 (13.2)	4.9
	st.23	27.5 (26.1)	33.5 (33.3)	13.0 (13.5)		3.9 (4.2)	20.3 (6.6)	25.7 (18.7)	6.1 (2.9)	1.0
	st.1	26.6 (26.4)	33.1 (33.4)	15.0 (16.6)		4.0 (4.4)	29.5 (8.7)	42.8 (27.4)	0.0 (2.4)	0.7
	st.10 (下洲沖)	28.1 (25.6)	31.5 (30.4)	3.5 (4.1)		4.0 (4.4)	22.5 (17.4)	28.8 (81.4)	3.0 (13.8)	6.9
	st.12 (湊沖)	28.2 (25.7)	31.3 (30.6)	4.0 (4.6)		4.4 (4.5)	23.5 (10.6)	29.6 (57.8)	3.0 (8.8)	1.1
	st.22 (保田沖)	27.8 (26.0)	33.6 (32.6)	15.0 (10.6)		4.0 (4.4)	29.9 (8.7)	38.4 (27.5)	2.1 (4.3)	
	st.24 (富山沖)	26.5 (26.1)	34.0 (33.1)	17.0 (13.5)		3.9 (4.4)	28.9 (7.2)	46.9 (30.1)	0.6 (4.8)	0.7
	st.26 (館山湾内)	26.8 (26.2)	34.0 (33.4)	14.0 (14.3)		4.0 (4.5)	28.8 (5.0)	35.4 (15.6)	0.0 (2.3)	

注) ※ 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示します。